

## 試聴会・訪問記掲載

### テクニクスリスニングルーム試聴記(2017.9.23)

パナソニックから Technics ブランドのハイレゾ対応一体型オーディオシステムの「OTTAVA f SC-C70」を10月20日より発売するとのアナウンスがあり、発売前にテクニクスリスニングルームで試聴できるとのことでしたので、急遽申し込みました。

#### <試聴モデル>

今回試聴対象としたモデルの OTTAVA f SC-C70 は下記のサイトに情報が 있습니다。

<http://av.watch.impress.co.jp/docs/news/1081251.html>

<http://www.phileweb.com/news/audio/201709/20/19074.html>

<http://www.stereosound.co.jp/news/article/2017/09/20/60707.html>

<http://jp.technics.com/products/c70/>

<http://jp.technics.com/products/c70/images/c70.pdf>

<http://www.stereosound.co.jp/review/article/2017/09/22/60832-2.html>

SC-C70 は一体型で多様な入力、再生ルートがありますので、興味をもって出かけました。詳細は上記サイトに紹介されていますが、2.1ch のスピーカーと、CD プレーヤー、DLNA のネットワークプレーヤー、USB メモリー再生、ラジオチューナーを1つの筐体に搭載しており、WiFi 再生、Bluetooth 再生、Spotify Connect にも対応という内容です。上記のステレオサウンドオンラインの記事によれば、SC-C70 はベルリンフィルとパナソニック/テクニクスの協業の最初の成果ということのようです。



#### <試聴計画>

極めて多機能のため、あらかじめ次のような予定プログラムを計画して試聴に臨みました。

- 1) CD プレーヤー  
持参 CD
- 2) DLNA ネットワークプレーヤー

- 試聴室 NAS 収納音源 with 試聴室モバイル& 「Technics Music」 アプリ
- 3) USB メモリー再生  
持参 SSD 収納音源 with 試聴室モバイル& 「Technics Music」 アプリ  
5.6MHzDSD 2.8MHzDSD 192KHzPCM
- 4) WiFi 再生  
試聴室モバイル収納音源 with 試聴室モバイル& 「Technics Music」 アプリ
- 5) Bluetooth  
試聴室モバイル収納音源 with 試聴室モバイル& 「Technics Music」 アプリ  
UBZ1 録画宅外視聴  
with 持参モバイル& 「Panasonic media access」 アプリ
- 6) Spotify Connect  
Spotify 音源 with 持参モバイル& 「Spotify」 アプリ
- 7) 「Space Tune」 による音場調整  
「Technics Music」 アプリで再生可能な音源  
with 試聴室モバイル、「Space Tune」 アプリ & 「Technics Music」 アプリ
- 8) FM/AM ラジオチューナー  
デモ不要
- 9) 光デジタル入力  
デモ不要
- 10) アナログ入力 (3.5mm ステレオミニ)  
デモ不要

#### < 試聴経過 >



当日のセッティング

上記のうち、数日前に届いたばかりということで、7) 「Space Tune」 による音場調整は準備できてないということでした。また、3) USB メモリー再生では、持参したサムソンの SSD は認識されず、収納音源の再生はできませんでした。USB HDD も同様のようで、試聴室の USB スティック収納音源の再生に切り替えました。

1) CD プレーヤーは、持参したシュタルケルのバッハのチェロ組曲の CD がこじんまりとはしていますが、バランスよく柔らかい音で鳴ってくれました。

2) DLNA ネットワークプレーヤーでは、試聴室の ST-G30 収納音源のうち、2.8MHzDSD の田園と 192KHz24bit のバッハの V 協奏曲が Technics Music アプリの操作で再生されました。なお、5.6MHzDSD 音源は手元にないということで確認できませんでした。

3) USB メモリー再生では、上記のとおり、試聴室の USB スティック収納音源から 96KHz24bit の幻想を聴くことができました。

2) の田園も 3) の幻想もサイズからして仕方のないことでスケール感は無理ですが、まとまりの良いバランスのとれたオーケストラの演奏を聴くことができました。

4) WiFi 再生の AirPlay ではスマホのなかの収納音源を聴くことができました。

5) Bluetooth でも同様にスマホのなかの収納音源を聴くことができました。ここで持参した iPad を SC-C70 と Bluetooth のペアリングを行い、試聴室のルーターに WiFi 接続させてもらって、WiFi 経路により iPad で受けた音源を Bluetooth 経路で SC-C70 に送り出して再生することを試みました。その一つが iPad の Panasonic media access アプリによる自宅の DMR-UBZ1 の録画の宅外視聴で、安定的に録画の画像を iPad で視認しつつ音声を SC-C70 で聴くことができました。また、ベルリンフィル DCH や Amazon Prime Music の再生も可能でした。

6) Spotify Connect では、Bluetooth のペアリングを切断し、Spotify アプリ上で再生個所を SC-C70 に指定して、Spotify からのストリーミング音源を Spotify Connect により SC-C70 で再生することができました。

5) では Bluetooth のフォーマットの限界があり、6) では圧縮音源の限界がありますので、音質的に大きな期待はできませんが、便利性及び多様な音源を自由に取り込めるメリットがあります。

なお、「Technics Music」アプリは従来のもので使用しただけで、SC-C70 に合わせてさらなるバージョンアップがなされるかどうかは未定とのことです。

#### <まとめ>

一部予定した試聴ができませんでしたが、短い時間で SC-C70 のポテンシャルをほぼ確認できたものと考えます。発売までにさらなる練り上げがあるかと期待されますが、コンパクトで多機能な仕様と、小型ながらバランスよい音づくりは魅力があります。iPad の Panasonic media access アプリによる DMR-UBZ1 の録画の宅外視聴はこれまでに実施できていますが、録画の画像を iPad で視認しつつ、音声を Bluetooth 経路によりオーディオ装置で聴くことができたのは初めてです。

以上

